

笑顔こぼれる みんなのミニ情報誌



12月号

ほほえみ

Hohoemi

ぽすと

Post



大 変な時を迎えた！

こんにちは。近藤です。

当社がお世話になっているコンサルタント会社、船井総研の菊池さんが、最新のブログで現在の状況について語ってます。以下、引用します。

今、金融業・不動産業・建設業・製造業を中心として、大企業・上場企業、及び、これまで好調だった企業ほど極端な縮小経営を行おうとしている。

「とにかく今は、経費切り詰めだ！コストダウンだ！余分な贅肉を落とすぞ！設備投資は白紙！新規開発も先が見えるようになるまでは中断！」「これまでの景気・不景気の循環サイクルと同様、今は不景気だから不景気型経営で凌いで、好景気になるまで辛抱しよう！」「あと2年は不景気だが、3年くらい経てば、また、好景気になって需要も復活するから、その時までには我慢経営だ！」

縮小経営なのは良いが、

“既存のビジネスモデルの延長でそのまま縮小だけ”していったら、それこそ、お先真っ暗！亀の甲羅を背負って黙ってじっとしていれば良くなる、そんな状況ではない。と私は思う。これからは、このように考えるべきだと思う。

「既存のビジネスモデルでは、なかなか伸びない。それは、徹底的に効率化しよう！しかし、3年後、5年後、花開くであろう、そういうビジネスモデルは、積極的に仕掛けていこう！」

「既存のビジネスモデルを効率化するのは当たり前！一方で、将来性のあるビジネスがあれば始めたい！でも、今はまだ探し切っていない。だから、これから“探す為の投資”をしよう！」

とにかく、今、必要なのは・・・、

3年後、5年後、10年後に向けての新しいビジョン。そして、それに向けての投資。

既存のビジネスモデル、今はそれで100%だったとしても、新しいビジネスモデルが3年後には20~30%を占めて、5年後には30~70%、そして、10年後には70%~100%になって行けるように。将来に向けての新しいビジョン作りが必要。そして、一歩でも二歩でも、動き出していることが必要。

何も動き出さずに考えているだけでは、何も考えていないのと一緒。考えているだけで、一歩も踏み出せていないのは、何も考えていないのと一緒。

周りがオロオロと目が虚ろになっている間に、動き出した方が良い。

ブログのURLは、<http://www.eco-webnet.com/kikuchi/> です。新しい経済体制が生まれるかもしれない時代、必見に値すると思います。

菊池 功

＜環境ビジネスコンサルティンググループ部長
統括責任者 執行役員＞

名古屋大学工学部原子核工学科卒業。

船井総研の環境ビジネスコンサルティンググループ部隊の統括部長。日本最大級の環境ビジネス専門サイトeco-webnet.comの統括責任者でもある。現在の顧客契約企業数は50社を超え、過去累計の顧客契約企業数は300社を超える。またWEB上では3000社超の環境関連企業をネットワークしており、その行動範囲は北海道から九州に至るまで全国を網羅している。

コンサルティングのテーマは、企業診断・現状分析から、営業力強化・営業マン研修、企業化・組織化、最新のリサイクルビジネスモデル提案、事業提携・企業間タイアップ指導まで手掛けている。

～広報コーナー～ ✨ キラリと光る存在に ✨

2008年11月8日(土)

社員家族日帰り親睦旅行 inナガシマスパークランド



～社員会初めてのイベント！会宝パワーで雨天も吹っ飛ばす～

11月8日に会宝産業社員と家族で日帰り親睦旅行ということで総勢37名でナガシマスパークランドへ行ってきました。

ビンゴで1位になった 生産部 水野慎也さんからコメントをいただきました。

11月8日、ナガシマスパークランドへの社員家族親睦旅行がありました。

朝早くの集合で、なおかつナガシマへの滞在時間が日帰りのためおよそ4時間と、多少強行軍ではありましたが、ナガシマへと向かうバスの車中では、バイヤーさん達を中心にビンゴ大会等で大変盛り上がり、楽しい時間を過ごすことができました。



ナガシマへ到着した直後は雨天のため、乗り物がほとんど動いておらず、当初乗れるものは観覧車やメリーゴーランドぐらいのものでしたが、時間が経つとともに天気も良くなっていきました。結果的に乗りたい乗り物にはほとんど並ばずに乗れたので、運が良かったのかなと思います。

さて、私はここでもバイヤーさん達と行動をともししていました。普段から明るいバイヤーさん達ではありますが、この日はその明るさが爆発していたのではないかと思います。ただ、帰りの車中ではさすがに疲れたのか、

皆さんたいへん静かでした。

この日、社員がそれぞれの家族に接している普段見ることのない顔など、いつもとは違う一面を見ることができ、それぞれの人に対する印象が変わる一日だったと思います。残念ながら、社員全員参加とは行きませんでした。次回は社員全員で楽しい一日を過ごしたいと思いました。

ナガシマスパークランドにて
全員で記念撮影！！



お相撲さんから学ぶ肥満予防法

お相撲さんは大きな体をしていますが、ご存知のようにむやみに太っているわけではありません。あの体を作るには、筋肉を鍛えつつ効率よく脂肪を溜める方法を理論づけて行動しているそうです。

お相撲さんの1日を見てみましょう。

- ①早朝から朝食抜きで稽古をする
- ②お昼にはおなかいっぱい食べて、昼寝
- ③夕食もおなかいっぱい食べて、早々に寝る

つまり、空腹のまま激しい運動をして、食事をどっさり摂った後はエネルギーを使わない。食事は1日2食というリズムです。

となれば、その逆の行動が太りにくい体作りの参考になりそうですね。食事はきちんと1日3食で腹八分目。必ず朝食を食べてから1日の行動を開始する。食べたたらごろごろせずに活発に動く、という具合です。太らないためには結局、「バランスの良い食事」と「メリハリのある生活」が基本なんですね。



こんなとき ぞーする!?

年中行事から

冠婚葬祭まで

結婚後、初めてのお正月

今年も残すところわずかとなりました。結婚して初めてのお正月を迎えるという若夫婦もいらっしゃるでしょう。結婚後、初めての元旦は旦那さんの実家で過ごすのが一般的ですね。お正月といえば、地方やそれぞれの家庭によって風習やしきたりが異なります。どう振舞うべきか、不安を感じているお嫁さんは少なくないでしょう。

日本の結婚には「家同士」という意識がまだ色濃く残っています。それが良いか悪いかはさておき、旦那さんの実家では若夫婦の振る舞いを何気なく見ているもので、夫側の親戚も集まっていればよけいに注目の的でしょう。

けれど、意地悪な気持ちで待ち構えているわけではありません。親族が集まるお正月。披露宴では分からなかったお嫁さんの人柄に触れるのを、みんな

楽しみにしています。お嫁さんは気疲れして大変だとは思いますが、肩の力を抜いて、みんなと仲良くなれるチャンスだと捉えられるといいですね。

若夫婦を迎える側も、初めての人たちに囲まれてお正月を過ごすお嫁さんの気持ちを察してあげたいものです。お嫁さんがぼんやりして、手持ちぶさたの

ように見えるときは、戸惑って立ち往生しているのかもしれない。「気が利かない」などと言わずに、こちらから話しかけたりお手伝いを頼んだりして助け舟を出してあげてください。

家族になったのですから、この先もずっと付き合う相手です。お互いに大らかな気持ちで相手を受け入れることができるといいですね。



車輛課からの お得な耳寄り情報



壁紙(クロス)の補修はひどくなる前に

壁のクロスは、はがれや破れが大きくな **■クロスの破れ**
 る前に手早く補修しておきたいものです。 まず同じ柄のクロスを用意します。それを破れ部分よりひと回り大きく切り、柄をクロスが継ぎ目から浮いたりめくれたり 合わせて破れを覆い、テープで仮止めしましたら、接着剤で貼り付けます。その際、めくれた部分の壁とクロスの裏側に付着した古い接着剤やほこりなどをふき取り、よく乾かしてから新しい接着剤を塗りましょう。隅の方など塗りにくい箇所には爪楊枝や小さなハケを使い、奥までしっかり塗ります。接着剤を塗ったらすぐに、めくれた壁紙を角に向かって空気を押し出すように貼り付けます。接着剤がはみ出したら固く絞った布で手早くふき取り、接着剤が乾くまではテープやピンで仮止めしておきます。

■クロスのはがれ 破れたクロスを切り取り、新しいクロスを貼って完成。クロス用ローラーをかけるときれいに仕上がりますよ。



08年10月の車両処理実績			
フロンガス	破壊	Kg	179
	再利用	Kg	
エアバッグ	個		468
廃オイル	リットル		8,300
LLC	リットル		3,800
入庫台数	一般	台	911
	投棄	台	
処理台数	台		1,038
廃車ガラ量	トン		547

今月のクレーム

足回り



皆様こんにちは、国内部品課の大森です。 今月は足回りの件で、ストラット、ナックル、ロアアームの3点セットをよくお問い合わせいただきます。 ストラットではショックの抜け、ナックルではハブベアリング、ABSの確認とロアアームではブーツの破れ、ボールジョイントのガタ等に注意してお届けさせていただいておりますが、今回は足回り一式(ASSY)でロアアームのガタの確認ができていなかったというものでした。 また別件でバックプレートが違うという

ものと(こちらは完全に見落としでした。..) まだまだ確認不足に余韻が残る結果となりました。 今年も残すところわずかとなりこの1年を通し、商品の出荷間違い、左右間違い、商品の状態違いなど、また返答時間の短縮、納期の伝達ミスによる遅れ、お客様には大変ご迷惑をおかけいたしました。お客様から暖かいご支援をいただき、より良い商品をお届けするとともに、これまで以上に確実な返答とスピードに徹底していきます。

会宝産業株式会社 金沢市東蚊爪町1-25

部品課 TEL 076-237-5138

FAX 076-237-6090

E-mail kokunai@kaiho.co.jp

車輛課 TEL 076-237-5133

FAX 076-237-1950

E-mail info@kaiho.co.jp

